7202-100600301

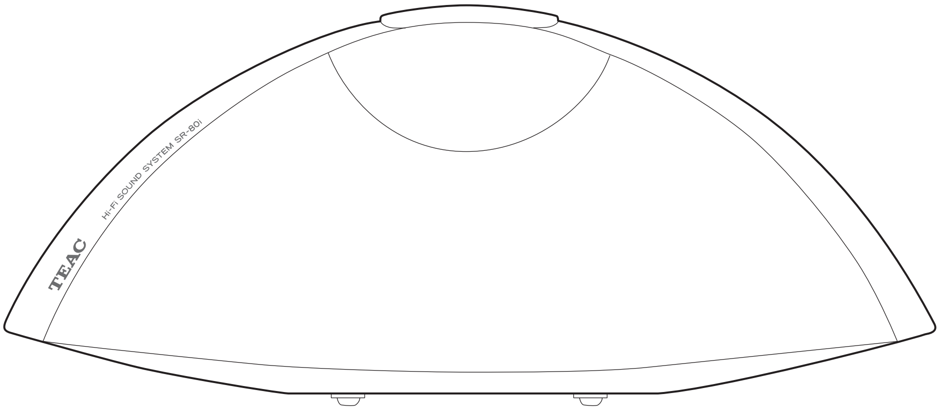
TEAC

# 取扱説明書

# SR-80i

## iPod/iPhone対応サウンドシステム

ティアック製品をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。
ご使用になる前にこの取扱説明書をよくお読みください。
また、お読みになったあとは、いつでも見られるところに大切に保管してください。
末永くご愛用くださいますよう、お願い申し上げます。




Made for iPod iPhone

MPEG Layer-3 audio coding technology licensed from Fraunhofer IIS and Thomson.

This product is protected by certain intellectual property rights of Microsoft. Use or distribution of such technology outside of this product is prohibited without a license from Microsoft.

iPhone, iPod, iPod classic, iPod nano, and iPod touch are trademarks of Apple Inc., registered in the U.S. and other countries.

“Made for iPod” and “Made for iPhone” mean that an electronic accessory has been designed to connect specifically to iPod or iPhone, respectively, and has been certified by the developer to meet Apple performance standards.

Apple is not responsible for the operation of this device or its compliance with safety and regulatory standards. Please note that the use of this accessory with iPod or iPhone may affect wireless performance.

Other company names and product names in this document are the trademarks or registered trademarks of their respective owners.

# 目　次


安全にお使いいただくために. . . . . . . . . . . . . . . . . . . . . .3

お使いになる前に . . . . . . . . . . . . . . . . . . . . . . . . . . . . .6
リモコンの使い方 . . . . . . . . . . . . . . . . . . . . . . . . . . . . .7
iPod/iPhoneを使うには . . . . . . . . . . . . . . . . . . . . . . . .7
USB機器について . . . . . . . . . . . . . . . . . . . . . . . . . . . .8
MP3/WMAについて . . . . . . . . . . . . . . . . . . . . . . . . . .8

各部の名前とはたらき(本体) . . . . . . . . . . . . . . . . . . . . .9
各部の名前とはたらき(リモコン). . . . . . . . . . . . . . . . . 10
接　続 . . . . . . . . . . . . . . . . . . . . . . . . . . . . . . . . . . . 12

時刻合わせ . . . . . . . . . . . . . . . . . . . . . . . . . . . . . . . . 14

エコパワーモード . . . . . . . . . . . . . . . . . . . . . . . . . . . 15

基本操作 . . . . . . . . . . . . . . . . . . . . . . . . . . . . . . . . . 15

iPod/iPhoneを聴く . . . . . . . . . . . . . . . . . . . . . . . . . 17

USBメモリーを聴く . . . . . . . . . . . . . . . . . . . . . . . . . 19
プログラム再生. . . . . . . . . . . . . . . . . . . . . . . . . . . . . 22

ラジオを聴く . . . . . . . . . . . . . . . . . . . . . . . . . . . . . . 26
放送局のプリセット . . . . . . . . . . . . . . . . . . . . . . . . . 27

接続した機器の音を聴く . . . . . . . . . . . . . . . . . . . . . . 28

おやすみタイマー . . . . . . . . . . . . . . . . . . . . . . . . . . . 28
目覚ましタイマー . . . . . . . . . . . . . . . . . . . . . . . . . . . 29

困ったときは . . . . . . . . . . . . . . . . . . . . . . . . . . . . . . 31
仕　様 . . . . . . . . . . . . . . . . . . . . . . . . . . . . . . . . . . . 32

保証とアフターサービス . . . . . . . . . . . . . . . . . . . . . . 33
保証書 . . . . . . . . . . . . . . . . . . . . . . . . . . . . . . . . .裏表紙

# 安全にお使いいただくために

製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、以下の注意事項をよくお読みください。

| | |
|---|---|
| **警告** | **以下の内容を無視して誤った取り扱いをすると、火災や感電などによって、死亡や大怪我などの人身事故の原因となります。** |
| ACアダプターの電源プラグをコンセントから抜く | **万一、異常が起きたら**<br>**煙が出たり、変なにおいや音がするときは**<br>**機器の内部に異物や水などが入ったときは**<br>**この機器を落としたり、キャビネットを破損したときは**<br>すぐに機器本体の電源スイッチを切り、ACアダプターの電源プラグをコンセントから抜いてください。<br>異常状態のまま使用すると、火災・感電の原因となります。販売店またはティアック修理センター (裏表紙に記載)に修理をご依頼ください。 |
| 強制 | **この機器を設置する場合は、壁から20cm以上の間隔をおく**<br>**また、放熱をよくするために、他の機器との間は少し離して置く**<br>**ラックなどに入れるときは、機器の天面から15cm以上、背面から10cm以上のすきまをあける**<br>すきまをあけないと内部に熱がこもり、火災の原因となります。 |
| 禁止 | **電源コードを傷つけない**<br>**電源コードの上に重いものをのせたり、コードを本機の下敷きにしない**<br>**電源コードを加工したり、無理に曲げたり、ねじったり、引っ張ったり、加熱したりしない**<br>コードが破損すると火災・感電の原因となります。万一、電源コードが傷んだら(芯線の露出、断線など)、販売店またはティアック修理センター (裏表紙に記載)に交換をご依頼ください。 |
| | **ACアダプターの電源プラグにほこりをためない**<br>ACアダプターの電源プラグとコンセントの間にゴミやほこりが付着すると、火災・感電の原因となります。ACアダプターの電源プラグを抜いてから、ゴミやほこりを取り除いてください。 |
| | **交流100ボルト以外の電圧で使用しない**<br>この機器を使用できるのは日本国内のみです。表示された電源電圧(交流100ボルト)以外の電圧で使用しないでください。また、船舶などの直流(DC)電源には接続しないでください。火災・感電の原因となります。 |
| | **機器の上に花びんや水などが入った容器を置かない**<br>内部に水が入ると火災・感電の原因となります。 |
| 分解禁止 | **この機器のキャビネットは絶対に外さない**<br>キャビネットを開けたり改造すると、火災・感電の原因となります。内部の点検・修理は販売店またはティアック修理センター (裏表紙に記載)にご依頼ください。 |
| | **この機器を改造しない**<br>火災・感電の原因となります。 |

次のページに続きます

# 安全にお使いいただくために(続き)

| 注意 | 以下の内容を無視して誤った取り扱いをすると、感電やその他の事故によって、怪我をしたり、周辺の家財に損害を与えたりすることがあります。 |
|---|---|
| ACアダプターの電源プラグをコンセントから抜く | **移動させる場合は、電源スイッチを切り、必ずACアダプターの電源プラグをコンセントから抜き、外部の接続コードを外す**<br>コードが傷つき、火災・感電の原因となることがあります。 |
| | **旅行などで長期間この機器を使用しないときは、安全のため必ずACアダプターの電源プラグをコンセントから抜く** |
| | **お手入れの際は安全のためACアダプターの電源プラグをコンセントから抜く**<br>感電の原因となることがあります。 |
| 強制 | **オーディオ機器を接続する場合は、各々の機器の取扱説明書をよく読み、電源を切り、説明に従って接続する**<br>**また、接続は指定のコードを使用する** |
| | **この機器はコンセントの近くに設置し、ACアダプターの電源プラグに簡単に手が届くようにする**<br>異常が起きた場合は、すぐにACアダプターの電源プラグをコンセントから抜いてください。 |
| | **この機器には、付属のACアダプターおよび電源コードを使用する**<br>それ以外のものを使用すると、故障、火災、感電の原因となります。 |
| 禁止 | **ぐらついた台の上や傾いた所など不安定な場所に置かない**<br>**湿気やほこりの多い場所に置かない。風呂、シャワー室では使用しない**<br>**調理台や加湿器のそばなど油煙や湯気があたる場所に置かない**<br>火災・感電やけがの原因となることがあります。 |
| | **電源コードを熱器具に近付けない**<br>コードの被ふくが溶けて、火災・感電の原因となることがあります。 |
| | **付属のACアダプターおよび電源コードを他の機器に使用しない**<br>他の機器に使用すると、故障、火災、感電の原因となります。 |
| | **濡れた手でACアダプターの電源プラグを抜き差ししない**<br>感電の原因となることがあります。 |
| | **ACアダプターの電源プラグを抜くときは、電源コードを引っ張らない**<br>コードが傷つき、火災・感電の原因となることがあります。必ずプラグを持って抜いてください。 |

## 電池の取り扱いについて

本製品は電池を使用しています。誤って使用すると、発熱、発火、液漏れなどの原因となりますので、以下の注意事項を必ず守ってください。

| ⚠注意 | 電池に関する注意 |
|---|---|
| 強制 | **電池を入れるときは、極性(プラス ⊕ とマイナス ⊖ )の向きに注意し、7ページに表示されているとおりに正しく入れる**<br>向きを間違えると破裂、液もれにより、火災、けがや周囲を汚損する原因となることがあります。 |
| | **長時間使用しないときは電池を取り出しておく**<br>液がもれて火災、けが、周囲を汚損する原因となることがあります。もしも液がもれた場合は、電池ケースについた液をよく拭き取ってから新しい電池を入れてください。また、万一もれた液が身体についたときは、水でよく洗い流してください。 |
| 禁止 | **指定以外の電池は使用しない**<br>破裂、液もれにより、火災、けがや周囲を汚損する原因となることがあります。 |
| 分解禁止 | **金属製の小物類と一緒に携帯、保管しない**<br>ショートして液もれや破裂などの原因となることがあります。 |
| | **分解しない**<br>電池内の酸性物質により、皮膚や衣服を損傷する恐れがあります。 |

愛情点検

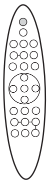
電源コードや本体に異常がないか、定期的に点検してください。
内部にほこりがたまったまま、長い間掃除をしないと火災や故障の原因となることがあります。
特に、湿気の多くなる梅雨期の前に行うと、より効果的です。
5年に1度は、販売店またはティアック修理センター (裏表紙に記載)に内部の点検をご依頼ください。
費用についてはお問い合わせください。

# お使いになる前に

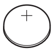
## 付属品の確認

万一、付属品に不足や損傷がありましたら、お買い上げになった販売店または弊社AVお客様相談室(裏表紙に記載)にご連絡ください。

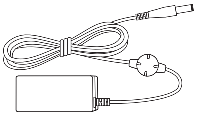
**リモコン(RC-1274)×1**



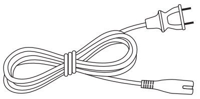
**リモコン用 コイン型リチウム電池(CR2025)×1**



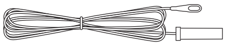
**ACアダプター (PS-M1628)×1**



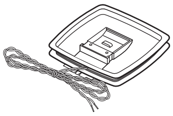
**ACアダプター用電源コード×1**



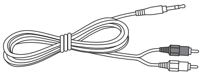
**FMアンテナ×1**



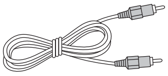
**AMループアンテナ×1**



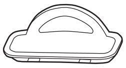
**RCAピン-ステレオミニケーブル×1**



**RCAビデオケーブル×1**



**iPhone用ドックアダプター×2**



**ドックカバー×1**

**取扱説明書(本書)(保証書付き)×1**

## 使用上の注意

- 本機がスタンバイ状態のときは、待機電力が消費されます。
- テレビ放送の電波状態により、本機の電源を入れたまま近くにあるテレビをつけると画面にしま模様が出る場合がありますが、本機やテレビの故障ではありません。このような場合は本機の電源を切ってください。
- 直射日光が当たる場所や暖房器具の近くなど、温度が高くなるところに置かないでください。また、アンプなど熱を発生する機器の上には置かないでください。変色や変形、故障の原因となります。

## お手入れ

トップカバーやパネル面の汚れは、薄めた中性洗剤を少し含ませた柔らかい布で拭いてください。
化学ぞうきんやシンナーなどで拭かないでください。表面を傷める原因となります。

⚠ **お手入れは安全のため電源プラグをコンセントから抜いて行ってください。**

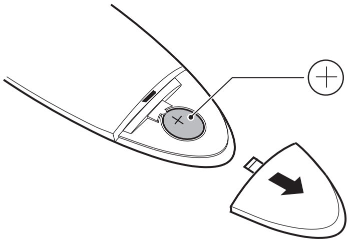
# リモコンの使い方

## 使用上の注意

⚠ **電池を誤って使用すると、電池の破裂、液もれにより、火災、けがや周囲を汚損する原因となることがあります。5ページの注意をよく読んでお使いください。**

- リモコンの先端を本体のリモコン受光部に向けて、5メートル以内の距離で操作してください。本体とリモコンの間には障害物を置かないでください。
- 本体のリモコン受光部に日光や照明があたると、リモコン操作ができないことがあります。その場合は本機を移動してみてください。
- 本機のリモコンを操作すると、赤外線によりコントロールする他の機器を誤動作させせることがありますのでご注意ください。

## 電池の入れ方



1. リモコン裏面のフタを外します。
2. ＋の面を外側にして、コイン型リチウム電池(CR2025)をセットします。
3. フタを閉めます。

## 電池の交換時期

操作範囲が狭くなったり、操作キーを押しても動作しない場合は、新しい電池に交換してください。
使い終わった電池は電池に記載された廃棄方法、もしくは各市町村指定の廃棄方法に従って捨ててください。

# iPod/iPhoneを使うには



## 本機で使用できるiPod/iPhone

iPhone 4
iPhone 3GS
iPhone 3G
iPod touch (第1、第2および第3世代)
iPod classic
iPod nano (第2、第3、第4および第5世代)

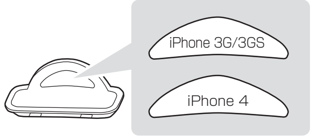
下記の弊社ホームページのiPod/iPhone動作確認表もご参照ください。

http://www.teac.co.jp/audio/teac/support_ipod.html

## ドックアダプター

**iPhoneをセットするとき**

➡ 本機に付属のドックアダプターをご使用ください。



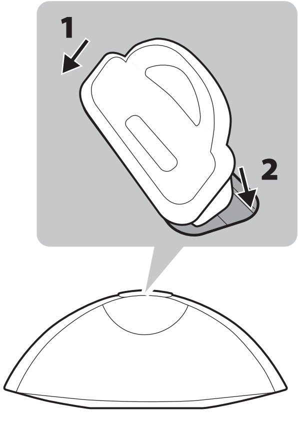

**iPhone以外をセットするとき**

➡ iPod付属のドックアダプター、またはApple Storeでアクセサリとして入手可能なアダプターをご使用ください。

### ドックアダプターのセット

ドックアダプターの前面を取付用の穴に合わせて差し込み、アダプターの後方を「カチッ」と音がするまで押し込みます。

- ドックアダプターを外す場合は、左右をつかみ、ゆっくりと引き抜いてください。




## iPod/iPhone用ソフトウェア

お使いのiPod/iPhoneが本体やリモコンの操作ボタンで正常に動作しない場合、最新のiPod/iPhoneソフトウェアにアップデートすることで問題が解決することがあります。
下記アップル社のサイトから最新のソフトウェアをダウンロードしてください。

http://www.apple.com/jp/downloads/

# USB機器について

⚠ **注 意**

**USBメモリーのアクセス中には、絶対に本機の電源をスタンバイに切り換えたり、USBメモリーを抜いたりしないでください。本機やUSBメモリーの故障の原因になります。**

## 本機で使用できるUSB機器

● 本機は、USBマスストレージクラスデバイスにのみ対応しています。お使いのUSB機器がUSBマスストレージクラスであるかは、直接USB機器の発売元にお問い合わせください。

● ハードディスクドライブやCD/DVDドライブなどは使用できません。
USBメモリーをお使いください。
※ 本説明書では接続できるUSB機器を「USBメモリー」と記載しています。

● 使用可能フォーマットは、FAT12/16/32です。

● 本機で対応できる最大フォルダー数は200です。

● 本機で対応できる最大ファイル数は999です。

## 注 意

● セキュリティ機能等の特殊機能がある機器は使わないでください。

● 2つ以上の区画に分かれている機器は使わないでください。

● USBハブを介してUSB機器を使うことはできません。

● 本機では、USBメモリー内のファイルを削除したり、移動することはできません。

● NTFS、HFS、HFS+形式でフォーマットされたUSBメモリーは使用できません。

● 機器の状態によっては正常に動作しないことがあります。

# MP3/WMAについて

本機はUSBメモリーに記録されたMP3/WMAファイルを再生することができます。

## 再生可能オーディオファイルフォーマット

MP3 (拡張子「.mp3」)
ビットレート：8kbps ～ 320kbps
サンプリング周波数：
16、22.05、24、32、44.1、48 kHz

WMA (拡張子「.wma」)
ビットレート：8kbps ～ 320kbps
サンプリング周波数：
16、22.05、24、32、44.1、48 kHz

● VBR(可変ビットレート)のファイルについては対応していません。

● 2GB以上のファイルは再生できません。

● DRM(著作権保護されたファイル)には対応していません。

## ファイル情報の表示について

本機のディスプレーには半角のアルファベットと数字(1バイト文字)しか表示できません。

● ファイル情報に日本語や中国語などの全角文字(2バイト文字)が使われている場合、再生は出来ますがディスプレーに正しく表示できません。

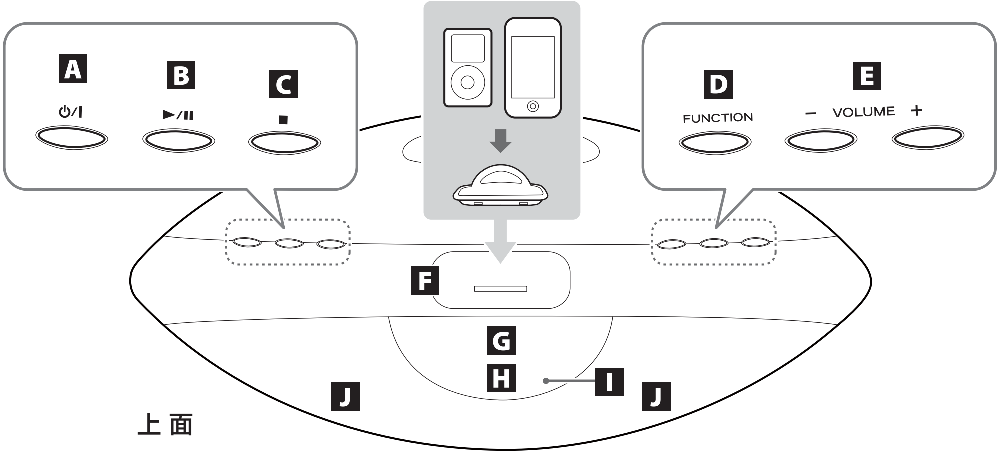
## パソコンを使って MP3/WMAファイルを作成する際の注意

● ファイル名には必ず拡張子を付けてください。拡張子のないファイルは認識できません。

● 本機で対応できる最大ファイル数は999曲、最大フォルダー数は200です。最大数を超えて記録されている場合は正しく再生できません。

● ファイルを作成する際には、使用するソフトウェアのマニュアルをよくお読みください。

# 各部の名前とはたらき(本体)




**A 電源ボタン(⏻/I)**
電源のオン/スタンバイを切り換えます。

**B 再生/一時停止ボタン(►/II)**
ファンクションがiPodまたはUSBのとき、再生を開始/一時停止します。

**C 停止ボタン(■)**
ファンクションがUSBのとき、再生を停止します。

**D ファンクションボタン(FUNCTION)**
ファンクションを切り換えます。

**E 音量ボタン(VOLUME +/–)**
音量を調節します。

**F iPod/iPhoneドック**
iPod/iPhoneを差し込みます。

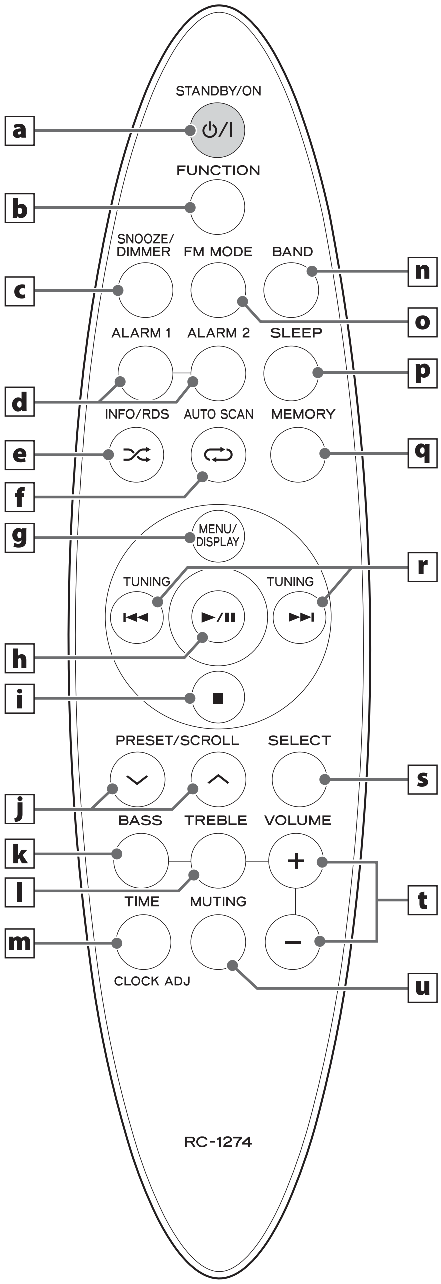
- iPod/iPhoneをドックに差し込むときは、iPod/iPhoneの電源を「オン」にしてから差し込んでください。電源が「オフ」の状態でiPod/iPhoneを差し込んでから電源を「オン」にすると正常に動作しないことがあります。
- 使用しないときは、コネクター部分にほこりがたまらないように、付属のドックカバーをセットしてください。

**G ディスプレー**
時刻や受信周波数、ファンクション名、ファイル名などを表示します。

**H リモコン受光部**
リモコンを使用するときは、リモコンの先端をここに向けて操作してください。

**I エコパワーインジケーター**
エコパワーモードのときに点灯します。(15ページ)

**J スピーカー (ステレオ)**




本体とリモコンに同じ機能のボタンがある場合、この取扱説明書ではいずれかのボタンを使って説明していますが、記載されていない方のボタンも同様に使えます。

**a 電源ボタン(⏻/I)**

電源のオン/スタンバイを切り換えます。

**b ファンクションボタン(FUNCTION)**

ファンクションを切り換えます。

**c スヌーズ/ディマーボタン(SNOOZE/DIMMER)**

ディスプレーの明るさを暗くします。

また、目覚ましタイマーがオンになったときに、電源を6分間スタンバイ状態にします。

**d アラーム1,2ボタン(ALARM1,2)**

このボタンを2秒以上押すと、目覚ましタイマーの設定モードになります。(29ページ)

目覚ましタイマーを設定した後に、このボタンを押すと、設定内容が一つずつ表示されます。

このボタンは目覚ましタイマーのオン/オフの切換えにも使います。

**e シャッフルボタン(⤮)**

ファンクションがiPodまたはUSBのとき、シャッフル/ランダム再生のオン/オフを切り換えます。

- RDS(Radio Data System)は本機では使用しません。
- INFO機能は本機では使用しません。

**f オートスキャン/リピートボタン (AUTO SCAN/Repeat 🔁)**

ファンクションがiPodまたはUSBのとき、リピート再生のモードを切り換えます。

ファンクションがFMまたはAMのときにこのボタンを2秒以上押すと、受信可能な放送局を自動的にスキャンしてプリセットします。

**g メニュー/ディスプレーボタン(MENU/DISPLAY)**

ファンクションがiPodのとき、iPod/iPhoneの前のメニューに戻ります。iPodのMENUボタンと同じ機能です。

ファンクションがUSBのとき、曲の情報の表示を切り換えます。

**h** 再生/一時停止ボタン(►/II)
ファンクションがiPodまたはUSBのとき、再生を開始/一時停止します。

**i** 停止ボタン(■)
ファンクションがUSBのとき、再生を停止します。

**j** プリセット/スクロールボタン(PRESET/SCROLL ∨/∧)
ファンクションがiPodのとき、iPod/iPhoneのメニューのスクロールをします。iPodのクリックホイールと同じ機能です。

ファンクションがUSBのとき、フォルダーを選びます。

ファンクションがFMまたはAMのとき、プリセットした放送局を選びます。

**k** 低音調節ボタン(BASS)
このボタンと音量ボタン(VOLUME +/–)で、低音を調整します。(16ページ)

**l** 高音調節ボタン(TREBLE)
このボタンと音量ボタン(VOLUME +/–)で、高音を調整します。(16ページ)

**m** 時刻合わせ/時計ボタン(CLOCK ADJ/TIME)
時計の時刻合わせに使います。(14ページ)

ファンクションがUSB、FMまたはAMのときにこのボタンを押すと、ディスプレーに時計を5秒間表示します。

**n** バンドボタン(BAND)
ラジオ受信時にFM、AMを切り換えます。

**o** FMモード(FM MODE)
FMラジオ受信中に、ステレオとモノラルを切り換えます。
受信状態が悪いステレオ放送はモノラルにすると聴きやすくなります。

**p** スリープボタン(SLEEP)
おやすみタイマーの設定に使います。(28ページ)

**q** メモリーボタン(MEMORY)
ファンクションがUSBのとき、プログラム再生に使います。(22ページ)

ファンクションがFMまたはAMのとき、放送局を手動でプリセットするのに使います。(27ページ)

**r** 選局/スキップボタン(TUNING/|◄◄ / ►►|)
ファンクションがiPodまたはUSBのとき、前または次の曲にスキップします。押し続けると、早送り/早戻しができます。

ラジオ受信中に、選局に使います。
2秒以上押し続けると、自動選局が始まります。

**s** 選択ボタン(SELECT)
ファンクションがiPodのとき、iPod/iPhoneのメニューの選択の確認に使います。

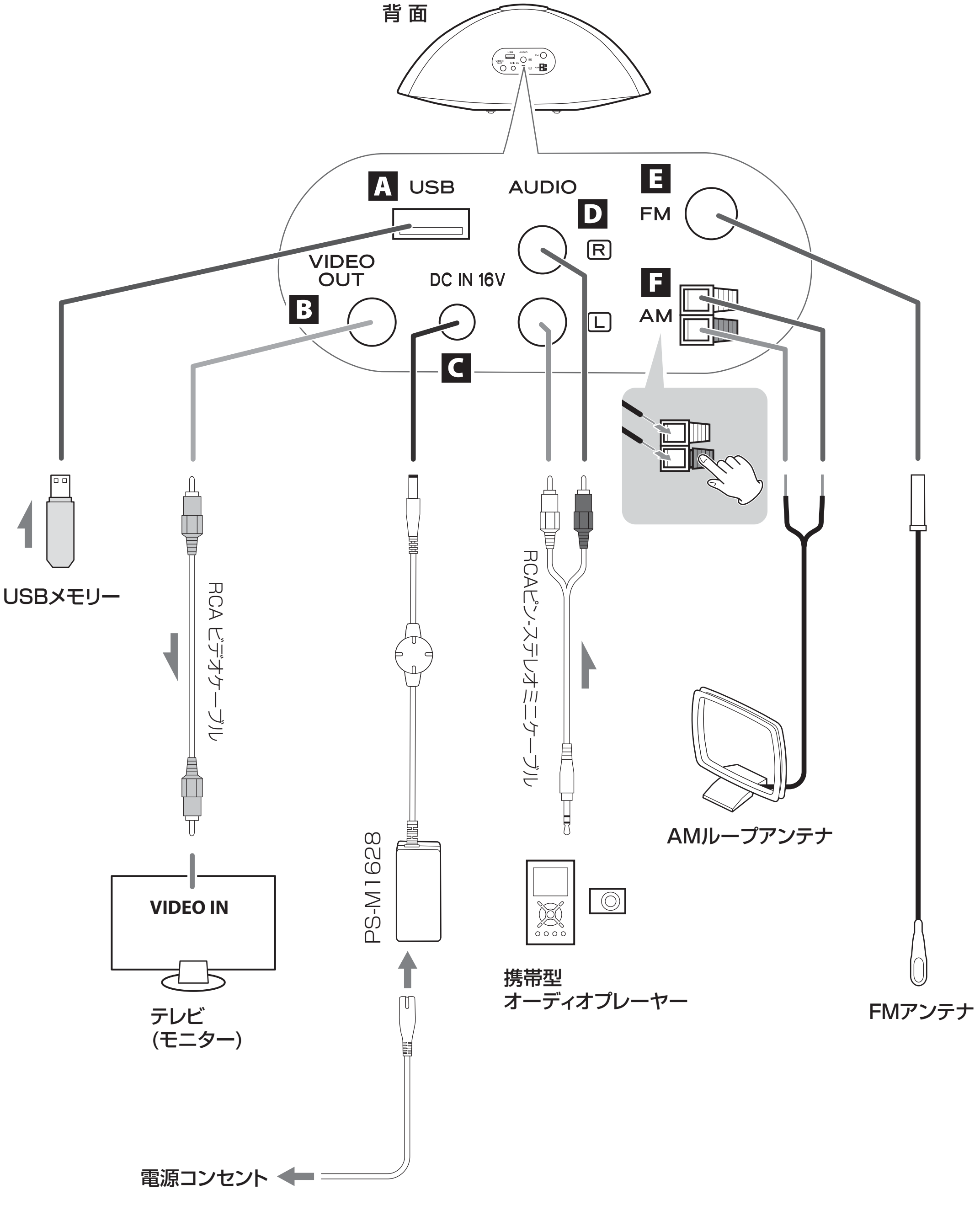
**t** 音量ボタン(VOLUME +/–)
音量を調節します。

**u** 消音ボタン(MUTING)
一時的に音を消します。もう一度押すと元の音量に戻ります。

# 接　続

⚠ 全ての接続が終わってから電源をオンにしてください。

- 接続する機器の取扱説明書をよく読み、説明に従って接続してください。
- ノイズ発生の原因となるので、各接続ケーブルを電源コードと一緒に束ねないでください。



**A** USB端子

MP3/WMAファイルを保存しているUSBメモリーを接続します。

**B** 映像出力端子 (VIDEO OUT)

本機のドックに接続されたiPod/iPhoneの映像信号を出力します。
付属のRCAビデオケーブルを使って、テレビやモニターのコンポジットビデオ入力端子と接続してください。

- iPod/iPhoneから映像信号を出力した場合、iPod/iPhoneのディスプレーには映像が出ません。
- iPod/iPhoneに「TV出力」メニューがある場合は、「オン」または「確認」を選んでください。「確認」を選んだ場合は、再生の度にビデオ出力するかどうかを選びます。
- 映像出力端子を経由してテレビなどにiPod/iPhoneの映像を出力するときは、本機のiPod/iPhoneドックにiPod/iPhoneをセットしてから、再生を開始してください。

**C** DC入力端子 (DC IN 16V)

他の全ての接続が終わったら、付属のACアダプター(PS-M1628)をこのジャックに接続し、ACアダプター用電源コードのコネクターを接続してください。
次に、ACアダプター用電源コードの電源プラグを交流100Vの電源コンセントに差し込んでください。

- 長期間使用しないときは、コンセントから電源プラグを抜いておいてください。

⚠ **交流100ボルト以外の電圧で使用しないでください。火災・感電の原因になります。また、電源の抜き差しは、必ずプラグを持って行ってください。**

⚠ **付属のACアダプター (PS-M1628)とACアダプター用電源コード以外は使わないでください。**

**D** アナログ音声入力端子 (AUDIO)

2チャンネルのアナログの音声を入力します。
付属のRCAピン-ステレオミニケーブルを使って、携帯型オーディオプレーヤーなどのヘッドホン端子(または音声出力端子)と接続して、本機で音声を再生します。

**白のピンプラグ ➡ 白の(L)端子**
**赤のピンプラグ ➡ 赤の(R)端子**

- プレーヤーのヘッドホン端子と接続した場合は、プレーヤー側の音量を調節しないと、本機から音が聴こえないことがあります。
- プレーヤー側の音量を上げすぎると、音が歪むことがあります。その場合は、まず接続した機器の音量を歪みが無くなるまで小さくしてから、本機の音量を調節してください。

**E** FMアンテナ端子

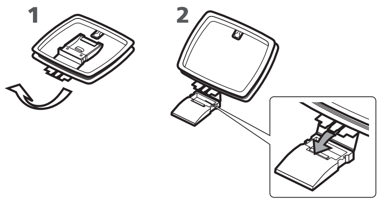
付属のFMアンテナを接続します。FM放送の受信中にこのアンテナを伸ばして、受信状態が一番良い位置を探してください。

**F** AMアンテナ端子

付属のAMループアンテナを組み立て、アンテナから伸びているケーブル先端のコネクタをこの端子に接続します。
AM放送の受信中に受信状態が最もよくなる位置に設置してください。

**AMループアンテナの組立て方**

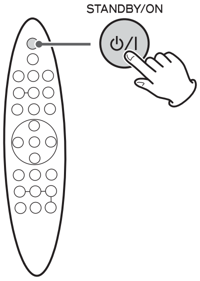
アンテナベースを回して起こし、アンテナループの下側のフックをアンテナベースの長穴に差し込んでください。



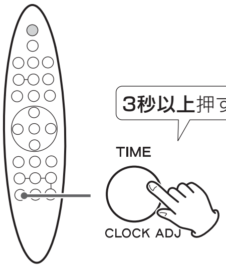
# 時刻合わせ

お使いになる前に、現在時刻の設定をしてください。

**1 電源がオンになっている場合、電源ボタン(STANDBY/ON ⏻/I)を押してスタンバイにする。**



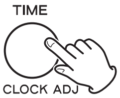

**2 時刻合わせボタン(CLOCK ADJ)を3秒以上押す。**




「12H(12時間)」または「24H(24時間)」が点滅します。12時間表示と24時間表示を切り換えるには、スキップボタン(⏮/⏭)を押してください。

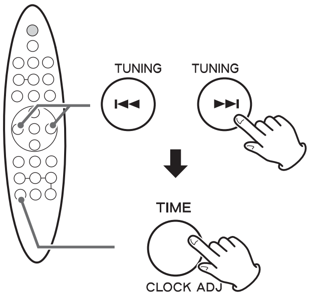
- 10秒以上放置すると、時刻合わせは解除されます。

**3 時刻合わせボタン(CLOCK ADJ)を押す。**




「時」表示(00)が点滅します。

**4 スキップボタン(⏮/⏭)を押して「時」を合わせ、時刻合わせボタン(CLOCK ADJ)を押す。**

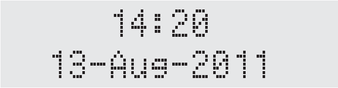



「分」表示(00)が点滅します。

**5 4の手順を繰り返して、「分」「年」「月」「日」を合わせる。**

「日」を合わせると時刻合わせが終了し、合わせた時刻の0秒からスタートします。

（例：2011年8月13日14時20分）




**月の表示**

| | | | |
|---|---|---|---|
| 1月➔Jan | 2月➔Feb | 3月➔Mar | 4月➔Apr |
| 5月➔May | 6月➔Jun | 7月➔Jul | 8月➔Aug |
| 9月➔Sep | 10月➔Oct | 11月➔Nov | 12月➔Dec |

- 本機の時計は、下記の「iPhone時計シンクロ機能」で自動的にセットすることができます。

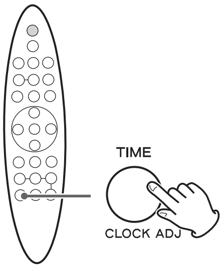
## iPhone時計シンクロ機能

iPhoneを本機のドックにセットしたときに、本機の時計を自動的にiPhoneの時計と同じ時刻にセットする機能です。工場出荷時の初期設定では、この機能はオフになっています。

**iPhone時計シンクロ機能のオン/オフの切換え**

1. ファンクションボタン(FUNCTION)を押して「iPod」を選ぶ。
2. 時計ボタン(TIME)を3秒以上押す。
   ディスプレーに「iPhone CT MODE OFF」と表示されます。
3. 5秒以内に、スキップスキップボタン(⏮/⏭)を押して「MODE OFF」または「MODE ON」を選ぶ。
4. 選択ボタン(SELECT)を押して確定する。

## 時計の表示

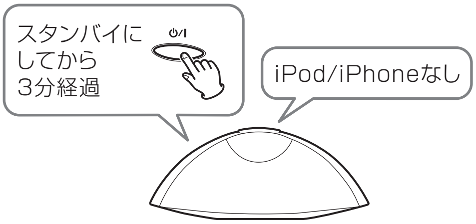



ファンクションがUSB、FM、またはAMのときに**時計ボタン(TIME)を押す**と、ディスプレーに時計が5秒間表示されます。

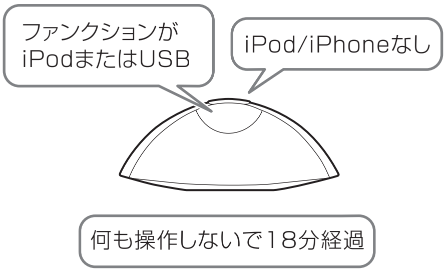
# エコパワーモード

節電のため、本機は以下の場合にエコパワーモードになります。

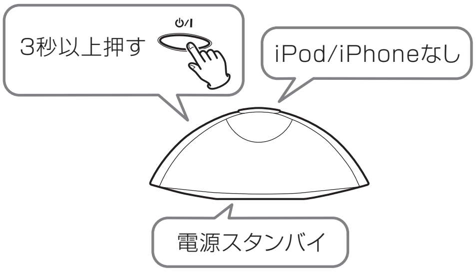
➡ **iPod/iPhoneがドックにセットされていないときに、電源をスタンバイに切り換えて3分経過したとき**




➡ **電源がオンでファンクションがiPodまたはUSBのとき、iPod/iPhoneがドックにセットされておらず、何も操作しない時間が18分経過したとき**




➡ **電源がスタンバイでiPod/iPhoneがドックにセットされていないときに電源ボタン(STANDBY/ON ⏻/I)を3秒以上押したとき**

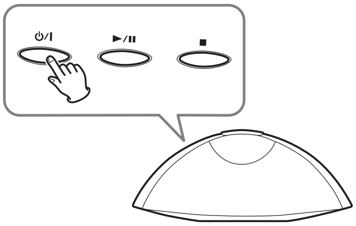



- エコパワーモードのときは、エコパワーインジケーター(9ページ I)が点灯し、ディスプレーには何も表示されません。
- エコパワーモードのときに電源をオンにするには、電源ボタン(STANDBY/ON ⏻/I)を押してください。

# 基本操作

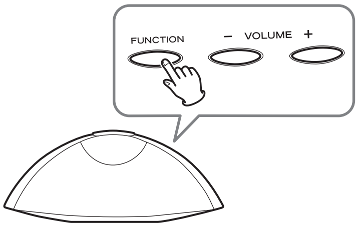
ここでは、どのファンクションでも共通な操作の説明をします。

## 1 電源ボタン(STANDBY/ON ⏻/I)を押して電源をオンにする。




- 最後に選択されていたファンクションで電源がオンになります。

## 2 ファンクションボタン(FUNCTION)を押して、ファンクションを選ぶ。

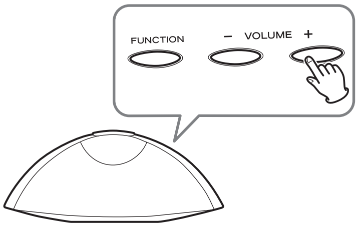



押すたびに以下のように切り換わります。

→ iPod → FM → AM → USB → AUX (外部入力) ─┐ (AUXからiPodへ戻る)

- AUDIO端子に接続された機器を聴くには、AUXを選んでください。
- バンドボタン(BAND)を押して、直接FMまたはAMを選ぶこともできます。

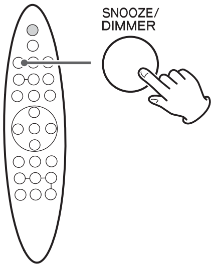
## 3 オーディオソースを再生し、音量ボタン(VOLUME +/–)を押して音量を調節する。




- 音量は最小(0)から最大(40)まで調節できます。

# 基本操作(続き)

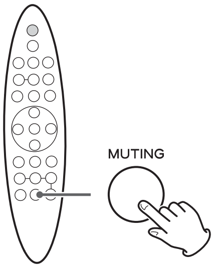
## ディマー (ディスプレーの明るさ)




**ディマーボタン(DIMMER)を押す**と、ディスプレーが暗くなります。もう一度押すと、元の明るさに戻ります。

- 電源ボタン(STANDBY/ON ⏻/I)を押すと、明るさの設定は解除されます。

## 消　音

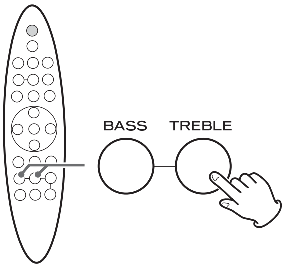



一時的に音を消すには、**消音ボタン(MUTING)を押します**。もう一度押すと元の音量に戻ります。

- 消音中は、ディスプレーに「Muting」と表示されます。
- 消音中に音量を変更したり、ファンクションを切り換えると、消音は解除されます。

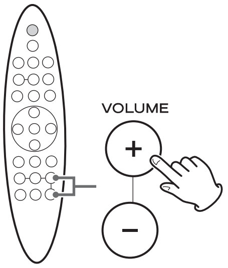
## 低音または高音の調節

**1 低音調節ボタン(BASS)、または高音調節ボタン(TREBLE)を押す。**




低音のレベルを調節するには低音調節ボタン(BASS)を押します。
高音のレベルを調節するには高音調節ボタン(TREBLE)を押します。

**2 3秒以内に、音量ボタン(VOLUME +/–)を押して、レベルを調節する。**

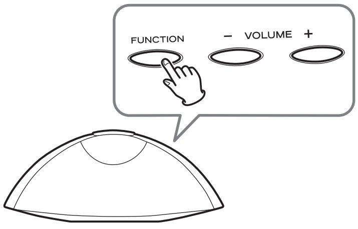



それぞれ「−4」から「+4」の範囲で調節することができます。
数字が大きくなるにつれて低音/高音が強調されます。

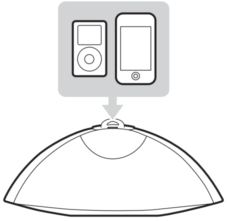
# iPod/iPhoneを聴く



**1** ファンクションボタン(FUNCTION)を押して「iPod」を選ぶ。




**2** iPod/iPhoneの電源を「オン」にしてからドックに差し込む。

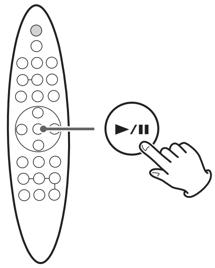


iPod/iPhoneが本機に認識されると、ディスプレーに「AUTHENTICATE(認証)」と数秒間表示されます。
プレイリストの再生が始まります。

すでにiPodがセットされている場合は、ファンクションボタン(FUNCTION)を押して「iPod」を選ぶと、自動的に再生が始まります。

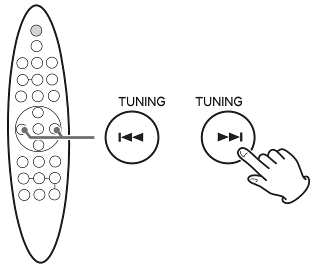
- 電源が「オフ」の状態でiPod/iPhoneをドックに差し込んでから電源を「オン」にしても正常に動作しないことがあります。
- 本機のドックにiPod/iPhoneをセットすると、本機の電源プラグが電源に接続されている間は常にiPod/iPhoneを充電します。ただし、AMラジオ受信時には充電しません。
- 電源をスタンバイにしたときに、iPod/iPhoneがドックにセットされていると、ディスプレーに「CHARGING(充電)」と表示され、iPod/iPhoneが充電されます。
- iPod/iPhoneにヘッドホンが差し込まれている場合、ヘッドホンからは音が出ません。
- iPod/iPhoneのビデオ信号を、本機の映像出力端子(VIDEO OUT)から、テレビやモニターに出力することができます。(12、13ページ **B**)
- 映像出力端子を経由してテレビなどにiPod/iPhoneの映像を出力するときは、本機のiPod/iPhoneドックにiPod/iPhoneをセットしてから、再生を開始してください。

## 再生を一時停止する




再生中に**再生/一時停止ボタン(►/❚❚)を押す**と再生が一時停止します。
一時停止中に再生/一時停止ボタン(►/❚❚)を押すと、再び再生を始めます。

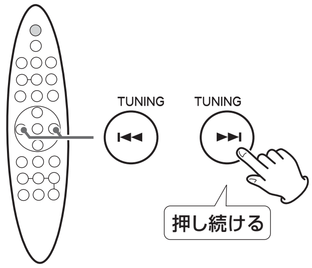
## 曲をスキップする




再生中に**スキップボタン(⏮/⏭)を押す**と、前または次の曲にスキップして再生を始めます。希望する曲番になるまで、続けて押してください。
選択された曲の頭から再生を始めます。

- 再生中は、⏮を1回押すと再生中の曲の頭に戻ります。さらに前の曲を再生したいときは、⏮を続けて押してください。

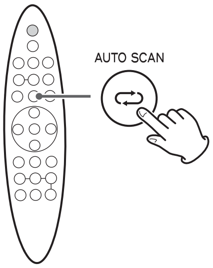
## 早送り/早戻しする




再生中に**スキップボタン(⏮/⏭)を押したままでいると**、早送り/早戻しができます。聴きたい部分で指をはなしてください。

# iPod/iPhoneを聴く(続き)

## リピート再生

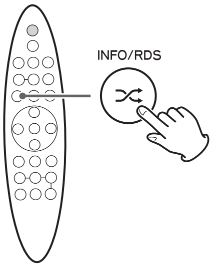



**リピートボタン(🔁)を押す**たびに、以下のようにiPod/iPhoneのリピートのモードが切り換わります。

→ 一曲リピート → 全てリピート → オフ

- 「1曲リピート」にしたときには、iPod/iPhoneのディスプレーに🔂が表示されます。
- 「全てリピート」にしたときには、iPod/iPhoneのディスプレーに🔁が表示されます。

## シャッフル再生

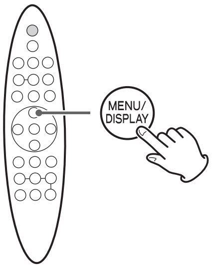



**シャッフルボタン(🔀)を押す**たびに、以下のようにiPod/iPhoneのシャッフルのモードが切り換わります。

→ 曲 → アルバム → オフ

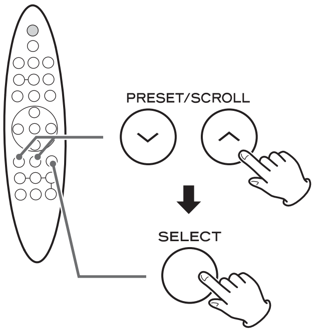
- シャッフルをオンにしたときには、iPod/iPhoneのディスプレーに🔀が表示されます。

## iPod/iPhoneの前のメニューに戻る




**メニューボタン(MENU)を押す**と、iPod/iPhoneのひとつ前のメニューを表示します。
iPodのMENUボタンと同じ機能です。

## iPod/iPhoneのメニュー項目を選ぶ

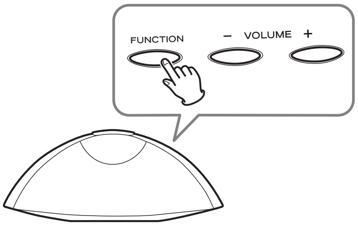



**スクロールボタン(﹀/︿)を使って**項目を選び、**選択ボタン(SELECT)を押して**ください。

# USBメモリーを聴く

⚠ **大容量のHDDを使用しないでください。本機ではUSBフラッシュメモリーのみが使えます。**

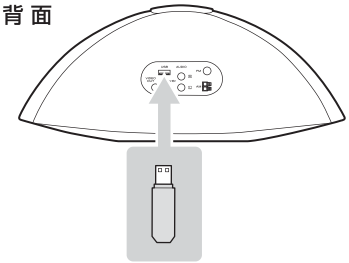
## 1 ファンクションボタン(FUNCTION)を押して「USB」を選ぶ。




- USBメモリーがセットされていないときは、ディスプレーに「NO USB」と表示されます。

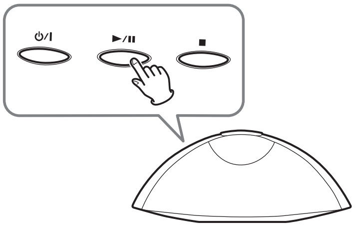
## 2 USB端子にUSBメモリーを接続する。

背 面



- USBメモリーの読込みには、数秒かかります。
- **1** と **2** の手順を逆にすることもできます。

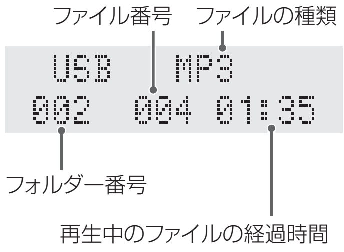
## 3 再生/一時停止ボタン(►/II)を押して、再生を始める。



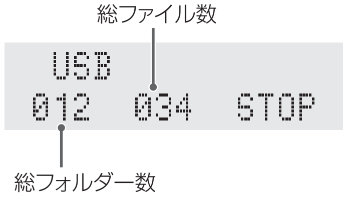
最初のファイルから自動的に再生が始まります。

- フォルダーに入っていないMP3/WMAファイルは、自動的に「01(root)」フォルダーに入れられます。再生は「01(root)」フォルダーの1曲目から始まります。

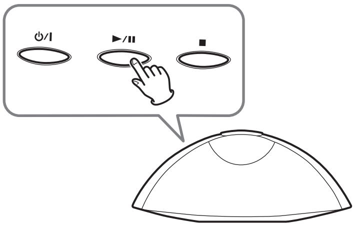
**再生中のディスプレー表示(例)**




**停止中のディスプレー表示(例)**

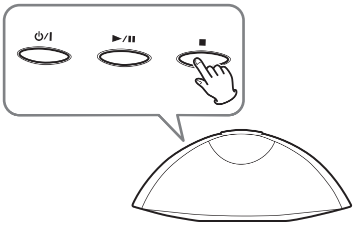



## 再生を一時停止する



**再生中に再生/一時停止ボタン(►/II)を押す**と再生が一時停止します。
一時停止中に再生/一時停止ボタン(►/II)を押すと、再び再生を始めます。

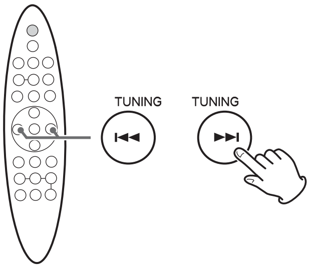
## 再生を停止する



**停止ボタン(■)を押す**と再生が停止します。

# USBメモリーを聴く(続き)

## 曲をスキップする

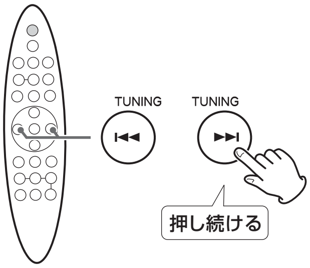



再生中に**スキップボタン(⏮/⏭)を押す**と、前または次の曲にスキップします。希望する曲になるまで、続けて押してください。
選択された曲の頭から再生を始めます。

- 再生中は、⏮を1回押すと再生中の曲の頭に戻ります。それより前の曲を再生したいときは、⏮を続けて押してください。

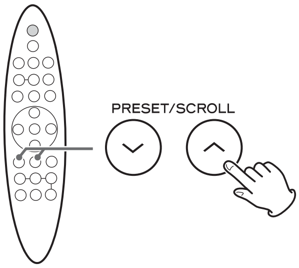
- プログラム再生中は、プログラム中の前の曲、または次の曲が再生されます。

## 早送り/早戻しする



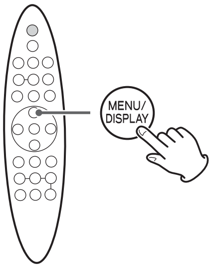

再生中に**スキップボタン(⏮/⏭)を押したままでいる**と、早送り/早戻しができます。聴きたい部分で指をはなしてください。

## フォルダーを選ぶ




**スクロールボタン(﹀/︿)を使って**フォルダーを選びます。

## ディスプレーの切換え

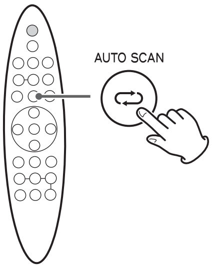



MP3ファイルの再生中に**ディスプレーボタン(DISPLAY)を押す**と、以下のファイル情報がスクロール表示されます。

フォルダー名/ファイル名
↓
タイトル
↓
アーティスト
↓
アルバム
↓
通常の表示

- タイトル/アーティスト/アルバムの最初の30文字が表示されます。
- 本機のディスプレーでは1バイトの半角英数字以外は正しく表示できません。２バイト文字(日本語・中国語・韓国語など)や、半角カタカナなどの英数字以外の1バイト文字が使われいる場合、再生は可能ですがディスプレーには正しく表示されません。
- 該当する情報がないときは、「NO INFO (情報なし)」が表示されます。
- ファイル情報が16文字以下の場合はスクロールしません。

## リピート再生




**リピートボタン(🔁)を押す**たびに、以下のようにリピートのモードが切り換わります。

RP-1
↓
RP-FLD
↓
RP-ALL
↓
オフ

**RP-1（1曲リピート）**
ディスプレーに「RP-1」と表示され、再生中の曲が繰返し再生されます。

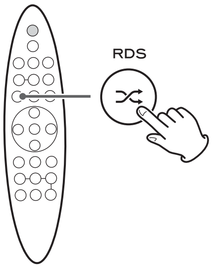
**RP-FLD(フォルダーリピート)**
ディスプレーに「RP-FLD」と表示され、選択中のフォルダーの曲が繰返し再生されます。

**RP-ALL(全曲リピート)**
ディスプレーに「RP-ALL」と表示され、全曲が繰返し再生されます。

● 以下のボタンを押すとリピート再生は解除されます。

電源ボタン(STANDBY/ON ⏻/I)、
停止ボタン(■)
ファンクションボタン(FUNCTION)、
バンドボタン(BAND)

## ランダム再生




**シャッフルボタン(🔀)を押す**と、ディスプレーに「Random」と表示され、曲がランダムに再生されます。
ランダム再生をやめるには、もう一度シャッフルボタン(🔀)を押します。

● ランダム再生中に ►►I ボタンを押すと、次の曲がランダムに選択されます。
I◄◄ ボタンを押すと、再生中の曲の頭に戻ります。
I◄◄ ボタンを2度以上押すと、別の曲がランダムに選ばれて再生されます。

● ランダム再生中には、リピート再生はできません。

● プログラム再生中には、ランダム再生はできません。

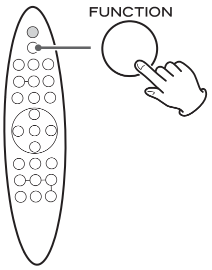
● 以下のボタンを押すとランダム再生は解除されます。

電源ボタン(STANDBY/ON ⏻/I)、
停止ボタン(■)
ファンクションボタン(FUNCTION)、
バンドボタン(BAND)

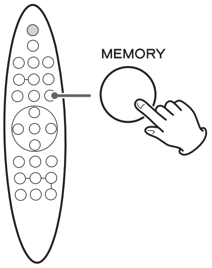
# プログラム再生

再生したい順番に32曲までプログラムすることができます。

**1 ファンクションボタン(FUNCTION)を押して「USB」を選ぶ。**

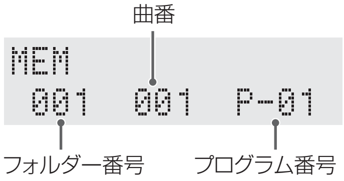



**2 停止中にメモリーボタン(MEMORY)を押す。**



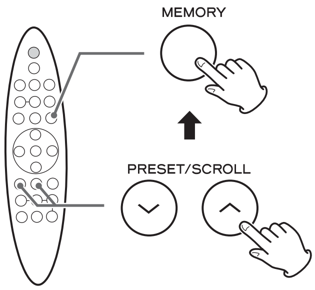

ディスプレーに「MEM」と表示されます。

(例)



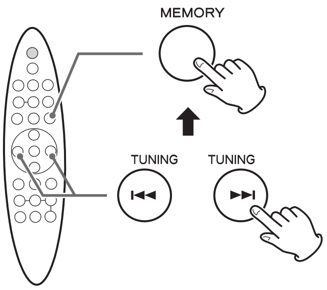

● プログラムを中止するには、停止ボタン(■)を押します。

**3 スクロールボタン(∨/∧)を押して、フォルダーを選び、メモリーボタン(MEMORY)を押す。**

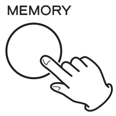



● フォルダーに入っていないMP3/WMAファイルは、「01(root)」フォルダーに入っています。

**4 スキップボタン(⏮/⏭)を押して曲を選び、メモリーボタン(MEMORY)を押す。**



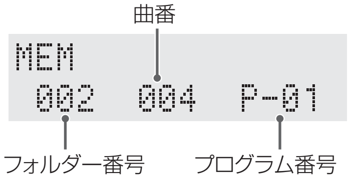

**5 再びメモリーボタン(MEMORY)を押す。**




選択した曲がプログラムされます。

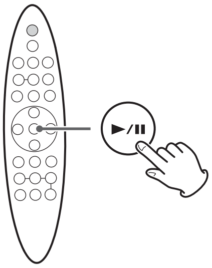
● 曲を選んだ後、2秒以内にメモリーボタン(MEMORY)を押さないでいると、選択された曲が自動的にプログラムされ、次のプログラム番号の曲の選択待ちの状態になります。

(例)




● 複数の曲をプログラムするには、3～5の手順を繰り返してください。

**6 プログラムが終わったら、再生/一時停止ボタン(►/II)を押してプログラム再生を始める。**

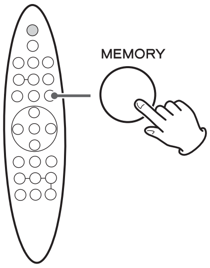


● プログラム再生を中止するには、停止ボタン(■)を押します。

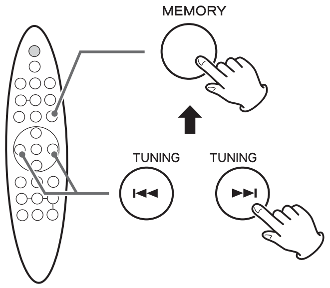
- プログラム再生が全て終了するか、または途中で停止ボタン(■)を押して中止すると、ディスプレーの「MEM」表示が消えてプログラム再生が停止します。この状態ではまだプログラム内容が記憶されています。再びプログラム再生をするには、メモリーボタン(MEMORY)を押してから、再生/一時停止ボタン(▶/❚❚)を押してください。
- プログラム再生中にスキップボタン(⏮/⏭)を押して、プログラム中の他の曲を選ぶことができます。
- プログラム再生中にランダム再生はできません。

## プログラムの一部を書き換える

**1** **停止中に、メモリーボタン(MEMORY)を押して、プログラムモードにする。**



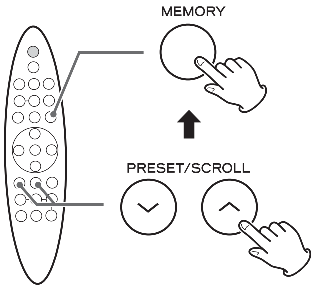

**2** **スキップボタン(⏮/⏭)を押して書き換えたいプログラム番号を選び、メモリーボタン(MEMORY)を押す。**



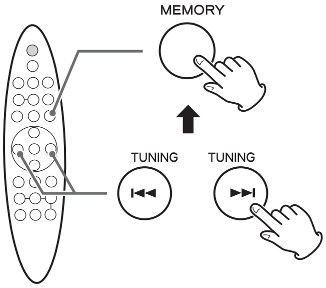

(例)

書き換えたい
プログラム番号

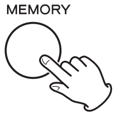
**3** **スクロールボタン(﹀/︿)を押して、書き換えたい曲の入っているフォルダーを選び、メモリーボタン(MEMORY)を押す。**




**4** **スキップボタン(⏮/⏭)を押して書き換えたい曲を選び、メモリーボタン(MEMORY)を押す。**




**5** **再びメモリーボタン(MEMORY)を押す。**

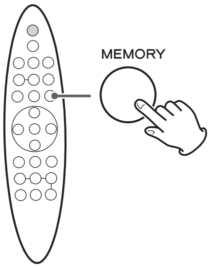



**2** で選んだプログラム番号が、選択した曲に書き換えられます。

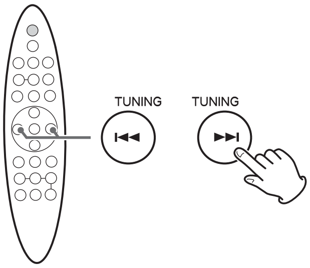
# プログラム再生(続き)

## プログラムの最後に曲を追加する

**1** 停止中に、メモリーボタン(MEMORY)を押して、プログラムモードにする。

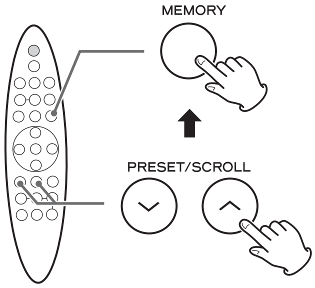



**2** 「001(フォルダー /ファイル番号)」が表示されるまで、スキップボタン(⏮/⏭)を繰返し押す。

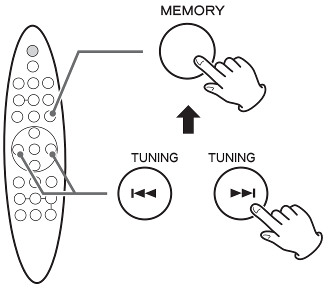



(例)
```
MEM
 001  001  P-08
```

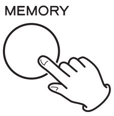
**3** スクロールボタン(﹀/︿)を押して、追加したい曲の入っているフォルダーを選び、メモリーボタン(MEMORY)を押す。




**4** スキップボタン(⏮/⏭)を押して追加したい曲を選び、メモリーボタン(MEMORY)を押す。



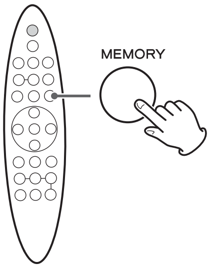

**5** 再びメモリーボタン(MEMORY)を押す。



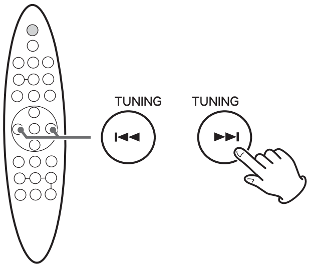

選択した曲がプログラムの最後に追加されます。

## プログラムの順番をチェックする

**1** 停止中に、メモリーボタン(MEMORY)を押す。



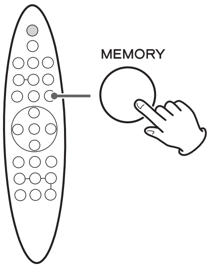

**2** スキップボタン(⏮/⏭)を繰返し押してプログラムの順番を表示する。



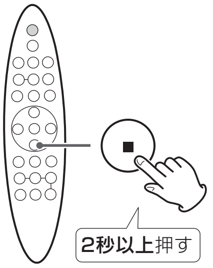

フォルダー番号/曲番とプログラム番号が順番に表示されます。

## 全てのプログラム内容の消去

**1** 停止中に、メモリーボタン(MEMORY)を押す。




**2** 停止ボタン(■)を2秒以上押す。




全てのプログラム内容が消去されます。

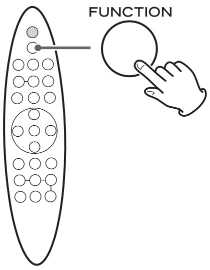
- 以下のボタンを押した場合も、全てのプログラム内容が消去されます。

  電源ボタン(STANDBY/ON ⏻/I)、
  ファンクションボタン(FUNCTION)、
  バンドボタン(BAND)

- 電源プラグがコンセントから抜かれたときも、全てのプログラム内容が消去されます。

# ラジオを聴く

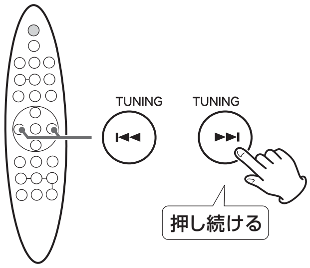
## 1 ファンクションボタン(FUNCTION)を押して「FM」または「AM」を選ぶ。




● リモコンのバンドボタン(BAND)でも選べます。

## 2 選局する。

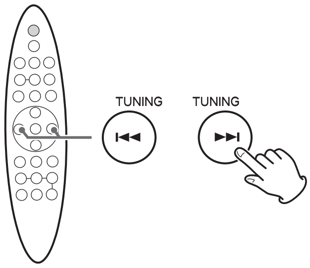
### 自動選局




**選局ボタンを押し続けて**、自動選局が始まったら指をはなしてください。
放送局を受信すると自動的に止まります。
聴きたい放送局が見つかるまで繰り返してください。

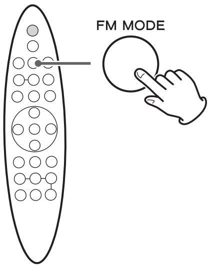
● 自動選局を停止するには、選局ボタンを軽く押します。

### マニュアル選局




**選局ボタンを押す**と、一定のステップで周波数が変わります。
聴きたい放送局が見つかるまで繰り返し押してください。

## ステレオ/モノラルの切換え




**FMモードボタン(FM MODE)を押す**と、FM放送のステレオ受信とモノラル受信が切り換わります。

**ステレオ受信**
ディスプレーに数秒間「Stereo」と表示されてから「ST」と表示されます。
ステレオ放送受信中は、ステレオで聴こえます。モノラル放送受信中は、モノラルで聴こえます。

● ステレオ放送の信号が十分に受信できず、音が歪んだり途切れたりする場合は、モノラル受信に切り換えてください。

**モノラル受信**
ディスプレーに数秒間「Mono」と表示されてから「MO」と表示されます。
FM放送をモノラルで受信します。
ステレオ放送の受信状態が悪いときはこのモードを選んでください。音はモノラルになりますがノイズを減らすことができます。

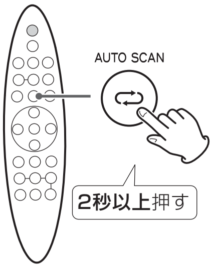
## 受信状態が悪いときは

受信状態が悪いときは、FM/AMアンテナの向きを変えたりして、最も良く受信できる位置を探してください。(12、13ページ E、F)

# 放送局のプリセット

よく聴く局を、FM20局、AM20局まで、あらかじめ登録(プリセット)しておくことができます。

## 自動プリセット(オートスキャン)



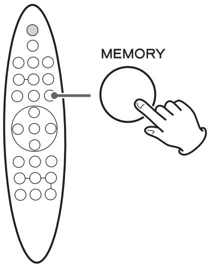

ファンクションがFMまたはAMのとき、**オートスキャンボタン(AUTO SCAN)を2秒以上押し続け**ます。

低い周波数から高い周波数に向かって受信可能な放送局を自動的にスキャンし、最大20局（AM/FMとも）までプリセットします。
オートスキャンが完了すると、プリセット番号１の放送局を受信します。

## マニュアルプリセット

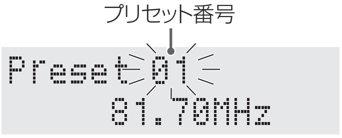
**1 登録する放送局を受信する。（前のページ）**

**2 メモリーボタン(MEMORY)を押す。**

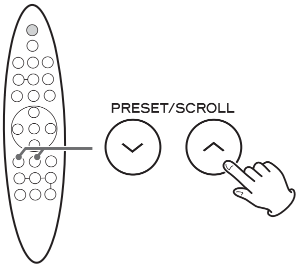



プリセット番号が点滅します。

(例)

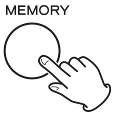



**3 6秒以内に、スクロールボタン(∨/∧)を押して、放送局を登録したいプリセット番号を選ぶ。**




- プリセット番号を選んでから４秒間ボタンを何も押さないでいると、現在の放送局が自動的にプリセットされます。

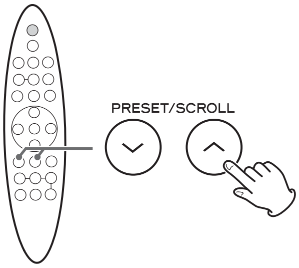
**4 6秒以内に、メモリーボタン(MEMORY)を押す。**




選択されたプリセット番号に放送局が登録されます。

他の放送局をさらに登録するときは、1 から 4 の手順を繰り返してください。

## 登録した放送局を聴くには




ファンクションがFMまたはAMのとき、聴きたい放送局になるまで**プリセットボタン(∨/∧)を繰返し押し**ます。

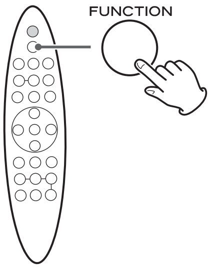
ラジオ

# 接続した機器の音を聴く

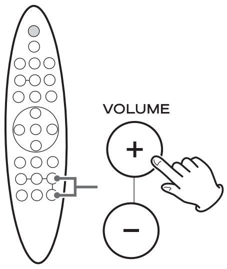
携帯型オーディオプレーヤーなどの音声出力端子またはヘッドホン端子と接続して、本機で音声を再生します。

**1** **本機のアナログ音声入力端子(AUDIO)と携帯型オーディオプレーヤーなどのヘッドホン端子(または音声出力端子)を、付属のRCAピン-ステレオプラグミニケーブルで接続する。(12、13ページ D)**

**2** **ファンクションボタン(FUNCTION)を押して「AUX」を選ぶ。**



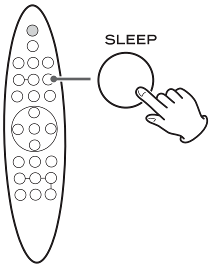

**3** **接続した機器の再生を始め、本機と接続した機器の両方で音量を調節する。**




- プレーヤーのヘッドホン端子と接続した場合は、プレーヤー側の音量を調節しないと、本機から音が聴こえないことがあります。
- プレーヤー側の音量を上げすぎると、音が歪むことがあります。その場合は、まず接続した機器の音量を歪みが無くなるまで小さくしてから、本機の音量を調節してください。

# おやすみタイマー

一定の時間が過ぎると電源をスタンバイにします。




**スリープボタン(SLEEP)を押す**たびに、15分きざみでスタンバイになる時間が変わります。

90分
↓
75分
↓
60分
↓
45分
↓
30分
↓
15分
↓
おやすみタイマー オフ

- おやすみタイマーが作動している間は、ディスプレーが暗くなり、「S」と表示されます。
- 設定したあとスリープボタン(SLEEP)を1回押すと、電源がスタンバイになるまでの残り時間が数秒間表示されます。
  残り時間の表示中にスリープボタン(SLEEP)をもう一度押すと、おやすみタイマーはオフになります。
- どのファンクションでも設定できます。

# 目覚ましタイマー

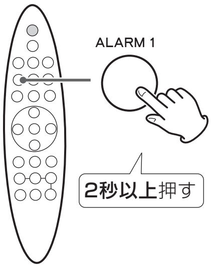
設定した時間になると電源がオンになるように、目覚ましタイマーを設定できます。
再生ファンクションは、iPod/iPhone、USBメモリー、FM/AMラジオの中から選べます。
また、「ALARM 1」と「ALARM 2」でそれぞれ2つの違う時間を設定できます。

- 目覚ましタイマーを設定する前に、現在時刻を設定してください。(14ページ)
- どのファンクションでも設定できます。

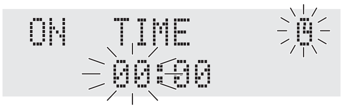
## 設定のしかた

以下はアラーム 1ボタン(ALARM 1)を使う場合の説明です。アラーム 2ボタン(ALARM 2)も同様に使えます。

### 1 アラーム 1ボタン(ALARM 1)を2秒以上押す。



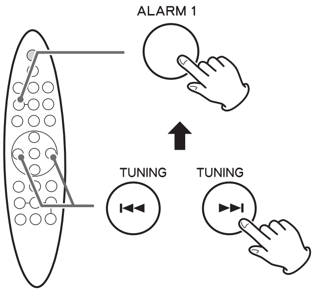

(例)




「ON TIME」と表示され、「時」表示と目覚ましタイマーインジケーター ( )が点滅します。

- 10秒以上放置すると、目覚ましタイマー設定は解除されます。

### 2 スキップボタン(⏮/⏭)を押してオン時間の「時」を合わせ、アラーム1ボタン(ALARM 1)を押す。




「分」表示が点滅します。

### 3 2 と同様の手順で、オン時間の「分」、オフ時間の「時」、オフ時間の「分」を合わせる。

再生ファンクションが点滅します。

### 4 スキップボタン(⏮/⏭)を押して再生ファンクション(「iPod」、「USB」、「FM」、または「AM」)を選び、アラーム1ボタン(ALARM 1)を押す。

音量表示が点滅します。

- AUX(外部入力)は再生ファンクションに選べません。

### 5 スキップボタン(⏮/⏭)を押して音量を合わせ、アラーム1ボタン(ALARM 1)を押す。

- 音量は「05」以下には設定できません。

点滅していた目覚ましタイマーインジケーター ( )が点灯に変わり、目覚ましタイマーの設定が終了します。

- 目覚ましタイマー機能は、オフにするまで毎日繰り返して機能します。

(例)

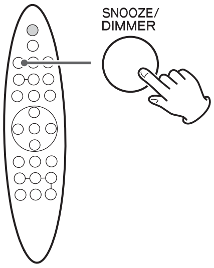
### 6 再生するオーディオソースを準備する。

4 で「iPod」を選んだ場合は、ドックにiPod/iPhoneを差し込んでください。
4 で「USB」を選んだ場合は、USB端子にUSBメモリーを接続してください。
4 で「FM」または「AM」を選んだ場合は、聴きたい放送局を選局してください。

- 再生ファンクションに「iPod」が設定されていてドックにiPod/iPhoneがセットされていない場合は、FMラジオでオンになります。
- 再生ファンクションに「USB」が設定されていてUSB端子にUSBメモリーが接続されていない場合は、FMラジオでオンになります。
- オン時間になったとき、音量は小さい音で始まり、徐々に設定したレベルまで大きくなります。

# 目覚ましタイマー (続き)

## スヌーズ機能




目覚ましタイマーで設定した時間になり電源がオンになったあと**スヌーズボタン(SNOOZE)を押す**と、電源を6分間スタンバイ状態にすることができます。

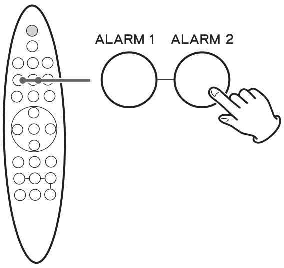
- スヌーズ機能は繰り返し最長60分まで使えます。
- スヌーズ機能が作動している間は、ディスプレーに「SNOOZE」と表示されます。
- 以下のボタンを押すとスヌーズ機能は解除されます。

  電源ボタン(STANDBY/ON ⏻/I)、
  バンドボタン(BAND)、
  アラーム 1ボタン(ALARM 1)、
  アラーム 2ボタン(ALARM 2)

- スヌーズ機能が作動している間は、以下のボタン以外は使えません。

  電源ボタン(STANDBY/ON ⏻/I)、
  バンドボタン(BAND)、
  アラーム 1ボタン(ALARM 1)、
  アラーム 2ボタン(ALARM 2)

## 目覚ましタイマーのオン/オフの切換え




**アラーム 1ボタン(ALARM 1)、アラーム 2ボタン(ALARM 2)を押す**と目覚ましタイマーのオン/オフが切り換わります。

- オンに切り換えると、設定内容が一つずつ表示されます。
- オフに切り換えると、目覚ましタイマーインジケーター( )が消えます。

**iPod touchでSR-80iの目覚ましタイマーを使うときの注意**

- iPod touchで「電源をオフ」にすると、SR-80iのドックにiPod touchを接続しても目覚ましタイマーでオンにできません。
  目覚ましタイマーでiPod touchを使用する場合は、iPod touchの「電源をオフ」にしないでください。(画面のオフなどは問題ありません)
- iPod touchでビデオの選択画面になっていると、SR-80iのドックにiPod touchを接続しても目覚ましタイマーでオンにできません。
  目覚ましタイマーでiPod touchを使用する場合は、ビデオ以外を選択するようにしてください。

# 困ったときは

本機の調子がおかしいときは、サービスを依頼される前に以下の内容をもう一度チェックしてください。
それでも正常に動作しない場合は、お買い上げの販売店またはティアック修理センター（裏表紙に記載）にご連絡ください。

## 一般

**電源が入らない。**

➡ 電源プラグをコンセントに差し込んでください。差し込みが不完全ではないかを確認してください。

**スピーカーから音が出ない。**

➡ ファンクションボタン(FUNCTION)を押して、ファンクションを選んでください。
➡ 音量を調節してください。
➡「Muting」が点滅しているときは、消音ボタン(MUTING)を押してください。

**雑音がする。**

➡ テレビや電子レンジなど、電磁波を出すものからはできるだけ離して設置してください。

**リモコンで操作できない。**

➡ 電池が消耗していたら、新しい電池に交換してください。
➡ リモコンは本体の正面から5メートル以内の距離で、本体の方を向けて操作してください。
➡ 本体とリモコンの間に障害物があると操作できませんので、位置を調整してください。
➡ 本体の近くに強い光の照明がある場合は、照明を切ってください。

## iPod/iPhone

**iPod/iPhoneをドックにセットできない。**

➡ 本体のドックコネクターやiPod/iPhoneのコネクタ部分からほこりやゴミを取り除いてください。

**iPod/iPhoneの操作ができない。**

➡ iPod/iPhoneのホールドスイッチを解除してください。

**再生できない。**

➡ iPod/iPhoneをドックに差し込むときは、iPod/iPhoneの電源を「オン」にしてから差し込んでください。電源が「オフ」の状態でiPod/iPhoneを差し込んでから電源を「オン」にすると正常に動作しないことがあります。
➡ iPod/iPhoneをいったん本体から外し、数秒経ってからもう一度セットしてみてください。
➡ 最新のiPod/iPhoneソフトウェアにアップデートすることで問題が解決することがあります。

## USBメモリー

**再生できない。**

➡ USBメモリーにMP3/WMAファイルが記録されているか確認してください。

## MP3/WMAファイル

**再生できない。**

➡ ファイルの拡張子を確認してください。MP3ファイルの認識はファイル拡張子「.mp3」、WMAファイルの認識はファイル拡張子「.wma」で行います。
➡ MP3/WMAファイルが破損している可能性があります。
➡ ファイルのフォーマットを確認してください。本機で再生できるのは、MP3/WMAファイルです。
➡ 本機で対応できるMP3/WMAファイルの詳細については、8ページをご覧ください。

**曲名、アーティスト名、アルバム名が表示されない。**

➡ ファイルにID3タグが入っていません。パソコンなどでID3タグを編集したMP3/WMAファイルを作成し直してください。

**正しく表示されない文字がある。**

➡ ファイル名に日本語や中国語などの全角文字(2バイト文字)が使われている場合、再生は可能ですがディスプレーに正しく表示できません。

## ラジオ

**受信できない。受信状態が悪い。**

➡ 放送局を選局してください。
➡ FM/AMアンテナと本体の位置や向きを変えてみてください。

**FMで、ステレオ放送なのにモノラルになる。**

➡ FMモードボタン(FM MODE)を押して、ステレオ受信に切り換えてください。

**本機はマイコンを使用しておりますので、外部からの雑音やノイズ等によって正常な動作をしなくなることがあります。このような場合は一旦電源プラグをコンセントから抜き、しばらくしてから再び電源を入れて操作しなおしてください。**

# 仕　様

**チューナー部**
受信周波数(FM) . . . . . . . . . . . . . .76.0MHz ～ 90.0MHz
受信周波数(AM) . . . . . . . . . . . . . 522kHz ～ 1,629kHz

**アンプ部**
実用最大出力 . . . . . . . . . . . . . 15W+15W (THD 10%)

**スピーカー部**
ユニットサイズ. . . . . . . . . . . . . . . . . . . . . . . . .76mm×2
インピーダンス. . . . . . . . . . . . . . . . . . . . . . . . . . . . .8Ω

**USB部**
対応USB機器. . . . . . USBマスストレージクラスデバイス
インターフェース . . .USB2.0(Full speed) USB1.1互換
ファイルシステム . . . . . . . . . . . . . . . . . . FAT 12/16/32
USB出力電圧. . . . . . . . . . . . . . . . . . . . . . . . . . . DC5V
USB供給電流. . . . . . . . . . . . . . . . . . . . . . . .最大 500mA

**再生フォーマット(MP3/WMA)**
MP3
　対応規格 . . . . . . . . . . . . . .MPEG-1/2 Audio Layer-3
　拡張子. . . . . . . . . . . . . . . . . . . . . . . . . . . . . . . .「.mp3」
　サンプリング周波数
　　16、22.05、24、32、44.1、48kHz
　ビットレート. . . . . . . . . . . . . . . . . . . . .8k ～ 320kbps
WMA
　対応規格 . . . .Windows Media Audio Standard(DRM非対応)
　拡張子. . . . . . . . . . . . . . . . . . . . . . . . . . . . . . . .「.wma」
　サンプリング周波数
　　16、22.05、24、32、44.1、48kHz
　ビットレート. . . . . . . . . . . . . . . . . . . . .8k ～ 320kbps
最大フォルダー数 . . . . . . . . . . . . . . . . . . . . . . . . . .200
最大ファイル数. . . . . . . . . . . . . . . . . . . . . . . . . . . . .999

**一般**
電源 . . . . . . . . . . . . . . . . . . . . . . .100V AC、50-60Hz
消費電力. . . . . . . . . . . . . . . . . . . . . . . . . . . . . . . .16.5W
外形寸法(W×H×D). . . . . . . . 392 x 180 x 210.5mm
質量 . . . . . . . . . . . . . . . . . . . . . . . . . . . . . . . . . . .1.9kg

**付属品**
リモコン(RC-1274)×1
リモコン用コイン型リチウム電池(CR2025)×1
ACアダプター (PS-M1628) x 1
ACアダプター用電源コード×1
FMアンテナ×1
AMループアンテナ×1
RCAピン-ステレオプラグミニケーブル×1
RCAビデオケーブル×1
iPhone用ドックアダプター×2
ドックカバー×1
取扱説明書(本書)(保証書付き)×1

● 仕様及び外観は改善のため予告なく変更することがあります。

● 取扱説明書のイラストが一部製品と異なる場合があります。

# 保証とアフターサービス(よくお読みください)

## ■保証書

この製品の保証書は、本書の裏表紙に記載されています。保証書は、お買い上げの際に販売店が「お買上げ日・販売店名」等を記入した上でお渡し致します。記入事項及び記載内容をご確認の上、大切に保管してください。保証期間はお買い上げ日から一年です。

## ■補修用性能部品の保有期間

当社は、この製品の補修用性能部品(製品の機能を維持するために必要な部品)を製造打ち切り後8年間保有しています。

## ■ご不明な点や修理に関するご相談は

修理に関するご相談、並びにご不明な点は、お買い上げの販売店または弊社AVお客様相談室(裏表紙に記載)にお問い合わせください。

## ■修理を依頼されるときは

31ページの「困ったときは」に従って調べていただき、なお異常のあるときは使用を中止し、必ず電源プラグをコンセントから抜いて、お買い上げの販売店またはティアック修理センター (裏表紙に記載)にご連絡ください。
なお、本体の故障もしくは不具合により発生した付随的損害(録音内容などの補償)の責についてはご容赦ください。

### 保証期間中は

修理に際しましては保証書をご提示ください。
保証書の規定に従って、修理させていただきます。

### 保証期間が過ぎているときは

修理すれば使用できる場合は、ご希望により有料にて修理させていただきます。

### 修理料金の仕組み

技術料： 故障した製品を正常に修復するための料金です。測定機等の設備費、技術者の人件費、技術教育費が含まれています。
部品代： 修理に使用した部品代金です。その他修理に付帯する部材等を含む場合もあります。
その他： 製品を送るために必要な送料/梱包料などがあります。

### 修理の際ご連絡いただきたい内容

型名：iPod/iPhone対応サウンドシステム SR-80i
シリアルナンバー：
お買い上げ日：
販売店名：
お客様のご連絡先
故障の状況(できるだけ詳しく)

## ■廃棄するときは

本機を廃棄する場合に必要になる収集費などの費用は、お客様のご負担になります。

### 分解・改造禁止

この機器は絶対に分解・改造しないでください。
この機器に対して、当社指定のサービス機関以外による修理や改造が行われた場合は、保証期間内であっても保証対象外となります。

当社指定のサービス機関以外による修理や改造によってこの機器が故障または損傷したり、人的・物的損害が生じても、当社は一切の責任を負いません。

### 音のエチケット

楽しい音楽も、場合によっては大変気になるものです。静かな夜間には小さな音でもよく通り、特に低音は床や壁などを伝わりやすく、思わぬところに迷惑をかけてしまうことがあります。
適当な音量を心がけ、窓を閉めたりヘッドホンを使用するなどして、快適な生活環境を守りましょう。
このマークは音のエチケットのシンボルマークです。

# 保 証 書

| | | |
|---|---|---|
| 品名 および 型名 | iPod/iPhone対応サウンドシステム<br>SR-80i | |
| 機番 | | |
| 保証期間 | 本体 | 1 年 |

| | | |
|---|---|---|
| お買上げ日 | | 年　月　日 |
| お客様 | お名前 | |
| | ご住所 | 電話　(　) |

この保証書は、本書記載内容で無料修理を行うことをお約束するものです。お買上げの日から左記期間中に故障が発生した場合は、本書をご提示の上、取扱説明書に記載の弊社サービス部門またはお買上げの販売店に修理をご依頼ください。

| | |
|---|---|
| 販売店 | 所在地・名称(印)<br><br>電話　(　) |

## 無料修理規定 <持込修理>

1. 取扱説明書、本体貼付ラベルなどの注意書に従った正常な使用状態で保証期間内に故障が発生した場合には、無料修理いたします。
2. 保証期間内に故障して無料修理を受ける場合は、本書をご提示の上、下記ティアック修理センターまたはお買い上げの販売店に修理をご依頼ください。商品を送付していただく場合の送付方法については、事前に下記ティアック修理センターにお問い合わせください。
3. ご転居、ご贈答品等でお買い上げの販売店に修理をご依頼になれない場合は、下記ティアック修理センターにご連絡ください。
4. 次の場合には保証期間内でも有料修理となります。
   (1) ご使用上の誤りおよび不当な修理や改造による故障および損傷
   (2) お買上げ後の輸送・移動・落下などによる故障および損傷
   (3) 火災、地震、水害、落雷、その他の天災地変、公害や異常電圧による故障および損傷
   (4) 接続している他の機器に起因する故障および損傷
   (5) 業務用の長時間使用など、特に苛酷な条件下において使用された場合の故障および損傷
   (6) メンテナンス
   (7) 本書の提示がない場合
   (8) 本書にお買上げ年月日、お客様名、販売店名 ( 印 ) の記入のない場合、あるいは字句を書き換えられた場合
5. 本書は日本国内においてのみ有効です。
   This warranty is valid only in Japan.
6. 本書は再発行いたしませんので、紛失しないよう大切に保管してください。

| |
|---|
| 修理メモ |

※ この保証書は、本書に明示した期間・条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。この保証書によって保証書を発行しているもの(保証責任者)、及びそれ以外の事業者に対するお客様の法律上の権利を制限するものではありません。保証期間経過後の修理などについてご不明の場合は、下記ティアック修理センターにお問い合わせください。

※ 保証期間経過後の修理、補修用性能部品の保有期間についての詳細は、33ページをご覧ください。

**ティアック株式会社**　〒206-8530　東京都多摩市落合1-47　http://www.teac.co.jp/

**この製品のお取り扱い等についてのお問い合わせは**
AVお客様相談室までご連絡ください。
お問い合わせ受付時間は、土・日・祝日・弊社休業日を除く9:30～12:00/13:00～17:00です。

**AVお客様相談室**
市内通話料金でOK ナビダイヤル　0570-000-701
一般電話・公衆電話からは市内通話料金でご利用いただけます。
〒206-8530　東京都多摩市落合1-47
電話：042-356-9235 / FAX：042-356-9242

**故障・修理や保守についてのお問い合わせは**
ティアック修理センターまでご連絡ください。
お問い合わせ受付時間は、土・日・祝日・弊社休業日を除く9:30～17:00です。

**ティアック修理センター**
市内通話料金でOK ナビダイヤル　0570-000-501
一般電話・公衆電話からは市内通話料金でご利用いただけます。
〒358-0026　埼玉県入間市小谷田858
電話：04-2901-1033 / FAX：04-2901-1036

- ナビダイヤルは全国どこからお掛けになっても市内通話料金でご利用いただけます。PHS・IP電話などからはナビダイヤルをご利用いただけませんので、通常の電話番号にお掛けください。
- 新電電各社をお使いの場合はナビダイヤルをご利用いただけないことがあります。その場合はご契約されている新電電各社へお問い合わせいただくか、通常の電話番号にお掛けください。
- 住所や電話番号は、予告なく変更する場合があります。あらかじめご了承ください。

0111･MA-1638B